

令和4年5月

1 最終モデル

(1) ジャケットについて

・両前合わせとし、左右どちらでも可能な仕様



・袖口の反射材により、安全面を考慮



・大分市の「O」と市花のサザンカをイメージ



(2) 大分市標準服マークについて

・標準服に大分市標準服マークを付け、模倣品の製作を防止



(3) スラックス及びスカートについて

・市花のサザンカをイメージした赤を使ったチェック柄を採用



※多様性に配慮したサイズ展開



(4) ハーフパンツについて

・暑さに対応したデザイン

(5) 推奨シャツについて (長袖)

・襟口と袖口に紺色の裏地を施し、汚れの目立ちを低減
※半袖シャツ及びポロシャツ (長袖・半袖) の裏地は襟口のみ



2 標準服の着用

全市で「標準服」に統一するものではなく、各学校の実情に応じて、「標準服」を着用できるようにする。選択肢は、①から③とする。また、ジャケットの中に着用するシャツやポロシャツ、ネクタイやリボン等の付属品に関しては、各学校でデザイン等を選択することができる。

- ① 現行の制服を着用する
- ② 「標準服」を着用する
- ③ 現行の制服と「標準服」の両方を着用する

※②を選択した場合は、学校の実情に応じて移行期間を設けることも可能とする